父の愛

Mike Mazzalongo ・ ルカの福音書 15:11-32

BibleTalk.TV

序 – 放蕩息子のたとえ話は、とりわけ

神が私たちに理解できる方法で愛を示してくださることについての物語です。

父が私たちを愛してくださる方法

このたとえ話を振り返ると、物語の中の父親が末息子を愛しているさまざまな方法、ひいては神が私たちを愛してくださる方法を見ることができます。

1. 父は _____

息子が自分で決断できる年齢になったとき（それが愚かな決断であったとしても）、父親は彼に決めさせました。

父なる神は、ある人間の父親たちが犯す過ち、つまり _____

---

2. 父は _____

たとえ話には、父親が、まだ遠く離れているうちに帰って来る息子を見たとあります。

私たちが目を開きさえすれば、至る所に私たちの父の臨在のしるしがあります。

---

3. 父は _____

過ちを犯した子どもを「再び受け入れる」ことと、過ちを犯した子どもを回復させることとは、まったく別のことです。

たとえ話の中で、父が息子に与えた贈り物は、息子がどのように回復されたかを示していました。

- 彼を迎え _____

- 彼は感じ _____

- 彼は置き _____

_____

- 指輪は _____

_____

- サンダルは _____

_____

- 饗宴は _____

_____

- 父は息子としての身分を回復させた _____

_____

私たちの父もこのようなお方です。私たちが父のもとに帰るとき、父は私たちを息子、娘として完全に回復してくださいます。

もう _____ - 使徒 2:38

もう _____ - ガラテヤ 3:20

もう _____ - ローマ 8:1

もう _____ - ローマ 4-5

もう _____ - Iテサロニケ 5:16

これに加えて、父はまた _____

_____

まとめ／招き

このたとえ話は、特に父親たちに、そして一般的に親たちに、多くの実践的な教訓を教えています。

A. _____

B. _____

C. _____

あなたは天の父から離れてしまいましたか。 _____

_____

_____

今日、戻って来ませんか。